

2021年8月25日

JR九州コンサルタンツ株式会社

吉野ヶ里歴史公園「特別企画展」を今年も開催！

JR九州コンサルタンツ株式会社が管理委託業務に参加する国営吉野ヶ里歴史公園で、特別企画展「よみがえる邪馬台国」を開催します。13回目となる今年はシリーズ「倭人伝のクニを探る」第3弾として、九州北西部、松浦地域にあったとされる「末盧国（まつろこく）」に焦点を当て、大陸文化流入の窓口であったクニの実像に迫ります。ぜひご来場ください。

1. イベント名 **特別企画展「よみがえる邪馬台国」
～倭人伝のクニを探る [Ⅲ] ～ 邪馬台国と末盧国**
2. 開催期間 **2021年9月18日（土）～11月7日（日）**
3. 開催時間 **9：00～17：00**
4. 開催場所 **吉野ヶ里歴史公園 弥生くらし館・佐賀県吉野ヶ里遺跡展示室**
5. 料 金 **観覧無料（但し入園料は別途必要です）**
〔大人 460円・小人（中学生以下）無料・シルバー（65歳以上） 200円〕
6. イベント内容 わが国最古の水田跡が発見された菜畑遺跡、弥生中期～後期の墳墓から多鈕細文鏡・中国鏡・銅剣・銅矛・巴形銅器・有鉤銅釧・ヒスイ製勾玉など多彩な副葬品が出土した宇木汲田遺跡・桜馬場遺跡・中原遺跡など弥生時代～古墳時代の数多くの遺跡が所在する松浦地域に焦点を当て、この地域に想定される「末盧国」について検証し、吉野ヶ里遺跡との関係、畿内遺跡との比較を通じて実像を探ります。
7. お問い合わせ **吉野ヶ里公園管理センター**
(〒842-0035 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手1843)
TEL：0952-55-9333
8. その他 吉野ヶ里歴史公園では、新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組んでおります。「マスクの着用」「手洗い・アルコール消毒」「お客様同士の間隔の確保」等、ご理解とご協力をお願いいたします。
また感染拡大の状況により、臨時休園等の措置を講じることがありますのでご了承ください。

吉野ヶ里歴史公園

特別企画展

YOSHINO GARI HISTORICAL PARK
SPECIAL
EXHIBITION

倭人伝
のウニ
を探る
【Ⅲ】

邪馬台国と末盧国

まつろこく

官曰卑狗副曰卑奴毋離所居
里土地山險多深林道路如食
良田食海物自活乘船南北
餘里名曰翰海至一大國官
毋離方可三百里多竹木蒼
田地耕田猶不足食亦南北
里至末盧國有四千餘戶濱
不見前人好捕魚鮫水無深
陸行五百里到伊都國官曰爾
渠祗有千餘戶世有王皆統屬



大陸文化流入の窓口
「魏志倭人伝」に記された
「末盧国」の実像に迫る。

よみがえる YOMIGAERU YAMATAIKOKU 邪馬台国

観覧料
無料
但し入園料・駐車場
は有料



弥生人の声がかえる
吉野ヶ里歴史公園
YOSHINO GARI HISTORICAL PARK

2021. 9/18(土) ~ 11/7(日)

【開催場所】 弥生くらし館・佐賀県吉野ヶ里遺跡展示室
【主催】 吉野ヶ里歴史公園マネジメント共同企業体 吉野ヶ里公園管理センター 佐賀県 【協賛】 株式会社千鳥屋本家 【監修】 佐賀女子短期大学名誉教授 高島忠平
■後援：国土交通省九州地方整備局国営海の中道海浜公園事務所、九州国立博物館、佐賀県教育委員会、神埼市、吉野ヶ里町、長崎大学大学院歯学部総合研究科、九州旅客鉄道株式会社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、西日本新聞社、佐賀新聞社、NHK佐賀放送局、サガテレビ、NBCラジオ佐賀、エフエム佐賀 ■協力：佐賀県立博物館、唐津市教育委員会、葉畑遺跡展示館（末盧館）、唐津市出土文化財管理センター（西ノ門館）、相知交流文化センター、伊万里市教育委員会、伊万里市歴史民俗資料館、兵庫県教育委員会、兵庫県立考古博物館、兵庫県立考古博物館加西分館古代鏡展示館、淡路市教育委員会、五斗長垣内遺跡活用拠点施設、南あわじ市教育委員会、南あわじ市埋蔵文化財調査事務所、南あわじ市滝川記念美術館玉青館、国立歴史民俗博物館

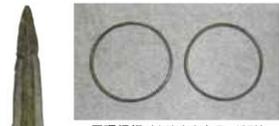
吉野ヶ里歴史公園
特別企画展
YOSHINOGARI HISTORICAL PARK
SPECIAL
EXHIBITION

倭人伝
のクニ
を探る
[Ⅱ]

邪馬台国と末盧国



ヒスイ勾玉 (唐津市宇木汲田遺跡) <佐賀県指定文化財>



円環銅剣 (唐津市宇木汲田遺跡)
<佐賀県指定文化財>



細形銅矛
(唐津市徳須遺跡)
<佐賀県指定文化財>



巴形銅器
(唐津市桜馬場遺跡)
<佐賀県指定文化財>



盤龍鏡
(唐津市久里双水古墳)
<佐賀県指定文化財>



長宜子孫内行花文鏡 (伊万里市牛屎遺跡)
<佐賀県指定文化財>



異体字銘帯鏡
(唐津市田島遺跡)
<佐賀県指定文化財>



有柄磨製石剣
(松浦川川床)
<唐津市指定文化財>



獸帯鏡 (唐津市中原遺跡)



鉄矛
(唐津市中原遺跡)



袋状口壺
(唐津市中原遺跡)

淡路



鍍金方格規矩四神鏡
(千石コレクション)



寶泉
(南あわじ市入田稲荷前遺跡)



藤状文壺 (洲本市下内膳遺跡)



鉄鏃
(淡路市塩壺西遺跡)



板状鉄斧
(五斗長垣内遺跡)
<兵庫県指定文化財>



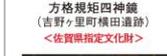
細形銅剣
(南あわじ市古津路銅剣出土地)
<兵庫県指定文化財>



ガラス製管玉 R



有柄銅剣 R



方格規矩四神鏡
(吉野ヶ里町横田遺跡)
<佐賀県指定文化財>



管玉・ガラス小玉
・ヒスイ勾玉



吉野ヶ里の弥生人復顔
※遺跡名がないものは吉野ヶ里遺跡出土



巴形銅器鑄型・製品復元品

吉野ヶ里とその周辺

特別記念フォーラム [先着100名]

よみがえる邪馬台国
「倭人伝のクニを探る [Ⅱ]」

時間 13:00~16:40
場所 公園東口・歴史公園センター
「多目的ルーム」

2021
9月26日
開催

基調講演 高島 忠平 氏 (佐賀女子短期大学 名誉教授)
吉田 広氏 (愛媛大学ミュージアム 教授)
田島 龍太 氏 (元末盧館 館長)

コーディネーター 高島 忠平 氏
パネリスト 吉田 広氏 田島 龍太 氏

弥生人の声が聞こえる
吉野ヶ里歴史公園

よみがえる
邪馬台国

2021 9月18日(土)~11月7日(日)

『魏志倭人伝』に記された「末盧国」と推定される松浦地域は、杣岐・対馬を経由した中国・朝鮮半島からの大陸文化流入の窓口であり、東側の糸島・福岡地域、南側の肥前・佐賀地域への陸上・海上交通の要衝となっています。

この地域には、わが国最古の水田跡が発見された菜畑遺跡(唐津市)、弥生中期~後期の墳墓から多鈕細文鏡・中国鏡・銅剣・銅矛・巴形銅器・有鉤銅剣・ヒスイ製勾玉など多彩な副葬品が出土した宇木汲田遺跡・桜馬場遺跡・中原遺跡(同市)、古墳時代前期の首長墓である久里双水古墳など弥生時代~古墳時代の数多くの遺跡が所在し、「末盧国」の集落構造、王墓や有力者の墳墓のあり方を考える上で重要であります。

今回の展示では、この松浦地域に焦点を当て、所在する遺跡の内容や最新の発掘調査成果を紹介して、この地域に想定される「末盧国」について検証し吉野ヶ里遺跡との関係を探ります。

併せて、銅剣・銅矛などの青銅器が数多く見つかった古津路銅剣出土地(南あわじ市)や幡多遺跡(同市)をはじめとする淡路島南部の遺跡や、大阪湾を介して交流する海の民の存在を窺うことのできる下内膳遺跡(洲本市)、数多くの鍛冶遺構が確認され、弥生時代の鉄器研究に一石を投じた五斗長垣内遺跡(淡路市)、舟木遺跡(同市)など淡路島の遺跡を紹介します。多くの皆様に御覧いただき、悠久の歴史の流れや、邪馬台国に関心をもっていただければ幸いです。

ご利用案内

○開園時間 9:00~17:00
○利用料金 団体は小学生以上の方20名以上

	一般	団体	年間バスポート
大人 (15歳以上)	460円	280円	4,600円
大人 (2日間通し券)	500円	340円	
シルバー (65歳以上)	200円	200円	2,000円
シルバー (2日間通し券)	240円	240円	
小人 (中学生以下)		無料	

○駐車料金
普通車:310円 大型車:1,050円 二輪車:100円

交通のご案内

乗用車 長崎自動車道東脊振IC(約5分)→吉野ヶ里歴史公園
J R 鳥栖駅(約14分)→吉野ヶ里公園駅(徒歩約15分)→東口
佐賀駅(約12分)



お問い合わせ 「吉野ヶ里公園管理センター」
TEL: 0952-55-9333 FAX: 0952-55-9330
〒842-0035 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手 1843
https://www.yoshinogari.jp/ 吉野ヶ里歴史公園 検索

※天候等によりイベントの内容が一部変更となる場合があります。